

YOSANO

広報よさの
No.43

CLOSE UP

京の豆っこ米が「エコ100選」に。

自然循環農業によって減農薬で栽培されている「京の豆っこ米」が、現代のエコな話題を集めた「びっくりエコ100選」に選ばれ、8月13日から18日まで高島屋京都店で、およそ80の企業や団体などが実践している取り組みとともに紹介されました。この催しは、研究者や学生、企業などでつくる実行委員会が、「1人につき、1つでもエコの種をまこう」をテーマに企画したもので、今年で5回目の開催となります。イベント初日となった13日には、環境問題やエコについての

メッセージを発信する「特別トークイベント」が行われ、デンマーク大使や京都府知事、京都市長、京都大学前総長らとともに、太田貴美町長もゲスト参加。「日本一安心で、美味しい『京の豆っこ米』は学校給食でも食べられており、米作りを通して食育や農業の大切さなどを伝えています」と説野町の取り組みを紹介しました。また、イベント会場では、「京の豆っこ米」の販売に関する香山喜典さん（三河内）が、おから肥料を来場者に手渡すなどして「京の豆っこ米」をPRしました。

INTERVIEW



香山喜典さん
旧加悦町の時から取り組み、積み重ねてきたことが、このように注目されるようになってうれしいです。



トーキングイベントに京の豆っこ米をプレゼンする大田町長(写真はメルビン・デンマーク大使) 連れて会場にいらっしゃいました。

広報よさの 9 2009 No.43

発行 与謝野町役場 編集 企画財政課
〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町岩滝1798番地1

TEL 0772-46-3084 (直通) URL <http://www.town.yosano.lg.jp>
FAX 0772-46-4630 Email kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp

2009
9



特集
私の歩んだ道。

●今月の表紙
スマーチャレンジ2009（8月6日撮影）

「丹後産コシヒカリ」をPR。

西日本で唯一、最高評価の「特A」を獲得しています。
「京の豆っこ米」もその一つで
あり、町では今後もPRに努め、
ブランド力の強化を目指していく
ます。さらに、化学肥料の削減や
機械除草により農薬をできるだけ
減らすなど、環境に配慮した自然
循環農業を進めていきます。



加悦町會に掲示され
たPRするぼり旗

S 2009 Summer

●与謝野町の夏を紹介します

今年の夏も与謝野町ではさまざまなイベントや取り組みがありました。今回は、「ひまわり」「子どもたちの暑い夏」「夏祭り」にスポットをあて紹介します。



今年は8月4日から7日までの3泊4日の行程で行われ、町内の小学校6年生39人が参加。大江山から丹後半島をエリアとする全行程約160kmをマウンテンバイクで移動し、沈み木作りやカクダラ作成など、サマー・チャレンジながらではのプログラムを体験しました。

『サマーチャレンジ2009』

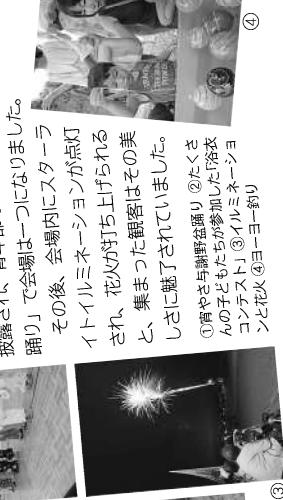
「自分たちで考え自分たちで行動する力」を育成することを目的に毎年開催されている「サマーチャレンジ」。

今年は8月4日から7日までの3泊4日の行程で行われ、町内の小学校6年生39人が参加。大江山から丹後半島をエリアとする全行程約160kmをマウンテンバイクで移動し、沈み木作りやカクダラ作成など、サマー・チャレンジながらではのプログラムを体験しました。

商工会青年部主催による夏祭り「きらきら☆夏おどり」が8月8日、阿蘇シーサイドパークで開催されました。



月8日、阿蘇シーサイドパークで開催されました。夏祭りを通じて古き良き文化の継承と新たな文化の創造、そしてコミュニケーションを深めることを目的に開催されたこの夏祭りは、岩滝音頭、ヨーヨー釣りなどの「遊ぶベース」やお祭り。昔ながらの水鉄砲作りが体験できる「学ぶベース」や「食べるベース」、輪投げ、ヨーヨー釣りなどの「遊ぶベース」などがお店された会場はぎわいを見せた。「浴衣コンテスト」として「丹後ちりめん小唄」野田川踊り、「食べるベース」として「丹後ちりめん小唄」野田川踊りで会場は一つになりました。



「音ややまと謝野盆踊り」が新しい!



『ひまわり 15万本』

与謝野町の真夏のメインイベント「ひまわり15万本」が8月1日から9日まで、野田川わーくばる周辺を会場とするひまわり畑開催され、およそ9000人の来場者でにぎわいました。イベント期間中はあいにくの空模様が続きましたが、「どうかんこ」(レーボール大会)や「かしこンチストド」「どうもるごろり」(収穫体験)などの各種催しがイベントを盛り上げ、来場者を楽しませてくれました。

今年も丹後の夏の風物詩「ひまわり」は、たくさんの人たちに元気を与えてくれました。



『どうすればこんなに大きくなる?』

『わが家のひまわり自慢コンテスト』
今年で3回目を迎えたこのコンテストは、ひまわりの「花」の大きさを競います。

6月に募集を開始し、町内の皆さんから24本のひまわりがエントリーされました。そして、8月中ひまわりが大きくなつた頃に、家庭や保育所、幼稚園の園児たちも見学に訪ねました。(6)子供が自分で栽培して育てられたひまわりを町職員が審査して優勝した皆さん、おめでとうございます。

【個人優勝】平野沙織さん(岩屋)	23.5cm	①
【団体優勝】岩瀬幼稚園	28.0cm	②

①(1)二瀬川海岸での沈み木作りコンテスト
②(2)手作りリバーフラッシュの高飛揚!
③(3)サマーチャレンジながらではのプログラムを体験しました。
④(4)4日間の行程はすべてマウンテンバイクで移動しました。
⑤(5)サマーチャレンジながらではのプログラムを体験しました。
⑥(6)さまざまな苦難に立ち向かい、仲間と支え合いながら過ごした4日間は、子どもたちにとって何ものにもかえがたい体験となりました。

『きらきら☆夏おどり』

①(1)二瀬川海岸での沈み木作りコンテスト
②(2)手作りリバーフラッシュの高飛揚!
③(3)サマーチャレンジながらではのプログラムを体験しました。
④(4)4日間の行程はすべてマウンテンバイクで移動しました。
⑤(5)サマーチャレンジながらではのプログラムを体験しました。
⑥(6)さまざまな苦難に立ち向かい、仲間と支え合いながら過ごした4日間は、子どもたちにとって何ものにもかえがたい体験となりました。

「音やまと謝野盆踊り」が新しい!



まちの 展開 お届けします



●加悦地域公民館「小学生童体み子ども部門」

自分で手作りした短冊に自作の俳句をしたためる「短冊俳句作り教室」が8月18日と21日の両日、加悦地域公民館どり江山文庫で行われ、小学生11人が参加しました。

加悦地域公民館では、夏休みの間、茶道教室や科学教室など小学生を対象にしたさまざまな教室が実施されており、この教室も同事業の一環で行われたものです。

18日には、加悦地域公民館で牛乳パックを利用した短冊作りに挑戦。江山文庫学芸員の指導を受けて、思惟苦聞しながら紙書きを行いました。21日には、「矢野加悦一朗さん(廻所)」を講師に招き、今度は俳句作りに挑戦。江山文庫の中庭に飛び出した子どもたちは、そこから眺める景色や夏の思い出などを17文字の中に読み込み、出来上がりた俳句を一生懸命短冊にしたためてみました。

世界にはばたけ！西原加悦さん

「第25回ユニアード競技大会」の陸上女子1万mと5000m金・銀メダルを獲得した西原加悦さん(桜大3年・滝出身)の快挙を祝う祝勝会が8月16日、丹波地区公民館で行われ、その姿を一目見ようと、地元の人たちや加悦中学校の陸上部員などがお祝いに駆けつけました。西原さんの帰省に合わせて、地元地区の有志が企画。日本代表のジャマーー姿で登場した西原さんは、大きな拍手で出迎えられました。加悦中時代の恩師桑下智子先生からお祝いとともに当時の思い出が披露され、小西美津さん(高校卒3年)から花束が贈られると、西原さんは「皆さんのお声援のおかげで、ここまでがんばってこられました」と感謝の気持ちを述べました。その後、中学生らからの質問に答えるなど、地元応援面と交流を深めています。



●全国高等学校・全国高等学校文化祭

この夏も加悦高生が全国大会で大活躍！

8月8日から12日まで奈良県で開催された「全国高校総体 ウエイトリフティング競技」に、加悦谷高校から5人が出場し、77kg級の吉田雄三君(3年)がスナッチ5位、ジャーク4位、トータルで3位に入賞を見せました。「目標は優勝をめざしたい」と悔しさをこなしました。吉田君。「10月の国体では、がむしゃらにやって優勝をめざしたい」と意気込みを語り、また、あと一歩で入賞を逃した94kg級の西野太君(3年)も、「国体では入賞を目指す。残り1カ月の練習をしつかやりやりたい」と話してくれました。62kg級の永瀬悠則君(3年)、69kg級の井上航君(2年)、77kg級の齋藤圭博君(1年)の3人は、全国大会初出場。高校生活最後の大会となった永瀬君は「悔得できる結果ではなかったが、總体に出てよかったです」と話し、あと2人は「課題が見つかり、勉強になった」と来年を見据えています。

また、7月29日から8月2日まで三重県で開催された「全国高校総合文化祭」の書道部門には、椎井繁香さん(3年)の作品が京都府代表として出展されました。「1年の時から組つていたので、これしかった」と椎井さん。惜しくも賞からは漏れましたが、書道部顧問の山形正人先生は、迫力ある筆使いで書かれた椎井さんの作品を「全國でもほかに引けを取らず、よい作品だった」と評していました。

左上から脚付用りに、吉田君(紅葉中卒)、中西君(紅葉中卒)、永瀬君(伊根中卒)、椎井君(紅葉中卒)、井上君(江曽中卒)

●エバンスさん著書翻訳本出版記念 平和を考えるきっかけに

与謝野町ヒアトリックスの友好の確を樂いたフランク・エバンスさんの著書「ROLL CALL AT OEYAMA P.O.W. Remembers (大江山の点呼)」がこのほど日本語に翻訳され、「憎悪と理解の大江山—あるイギリス兵捕虜の手記」(下写真)として古出版されたことを記して、「座談会・交流会」(与謝野・アベリラシツイス友好協会主催)が8月1日、野田川コースセンターで開催されました。

翻訳は、同協会副会長で、元立高校長の糸井洋次さん(下山田)が、教員でカナダに在住する、元ダグラス・カレッジ国際教育センター長の繩井忠後さん(加悦要出身)が、エバンスさんとの思い出やその人物像を知る人々を精力的に取材し、原書にない新しい逸話も交え、まとめあげました。[エバンスさんとオエヤマ]をテーマにした座談会には、翻訳者の2人と、日本治金(株)長崎本社営業部の吉田良子さん(吉津市)、エバンスさんと飛行機の中で偶然出会い日加悦町に紹介され、参加した人たちは、興味深く聞き入っていました。

●やかたを楽しむ月間 ゆかたを着て和装の良さをPRしました

丹後地域の行政機関、商工団体、観光団体、金融機関、織物団体等で組織する「丹後きものNET」は、和装を楽しむ、地場産業「丹後りりめん」の产地を盛り上げようと、7月18日から8月31日まで「ゆかたを楽しむ月間」として、丹後地域一体で和装振興の取り組みを行いました。

期間中の7月31日には、役場の窓口職員らがゆかたを着用して勤務。和装振興のPRに一役買った職員は「ゆかたは和装の第一歩。梁まる秋に向けて、今度は着物を着てイベントにも出かけてみたい」と話していました。10・11月は、「きものをもっと楽しむ月間」として、和装に関する知識や楽しみ方を学ぶ「きものを学(美)講座」や、きものライフスタイルの提案を目的にした関連イベントなどが行われる予定です。

鳥取豊岡吉津自動車道(宮津野田川道路)の第12トンネルは、府内では2番目の長さ(3660m)をほこり、平成23年3月中の供用開始に向けて整備が進められています。バスで野田川駅坑口からトンネルに入った参加者は、約1km地点で下車し、1.5kmの区間に300本のキャンドルが並べられた「キャンドルロード」を綱子で探検。途中、ライトが消され、日常生活では体験できない暗さに感動の声をあげていました。

トンネル見学の出口となる宮津湖坑口では、矢野由美子さん(宮津市)によるフルート演奏が行われ、トンネル内に響き渡るさわやかな音色に参加者は聞き入っていました。

メタルを手に筆での絵柄を身も心も图画さん(令和)

●西野加悦さん講演会

地区にいる高校生が、その姿を一目見ようと、地元の人たちや加悦中学校の陸上部員などがお祝いに駆けつけました。西原さんの帰省に合わせて、地元地区の有志が企画。日本代表のジャマーー姿で登場した西原さんは、大きな拍手で出迎えられました。加悦中時代の恩師桑下智子先生からお祝いとともに当時の思い出が披露され、小西美津さん(高校卒3年)から花束が贈られると、西原さんは「皆さんのお声援のおかげで、ここまでがんばってこられました」と感謝の気持ちを述べました。その後、中学生らからの質問に答えるなど、地元応援面と交流を深めています。

●丹後地域公民館「親子で探検会」を開催しました

府内2番目の長～いトンネルを親子で探検

京都府道路公社による「夏休み 親子で探検 第12ト

健やか広場 ▶ ケアハウス岩瀬で運動教室を開催！



汗を流す参加者の皆さん
タップルを使つた室内運動

健康づくり！

皆さんにはケアハウス岩瀬を利用したことがありますか。

ケアハウス岩瀬は、天の橋立岩瀬温泉を利用し、多種多様な浴槽やサウナなどの入浴設備、トレーニングルーム、運動浴ができる温水アールなどを備えて総合的に健康づくりに取り組むことができる施設です。

今回の参加者の6割の人は今までにケアハウスを利用したことがあります。



汗を流す参加者の皆さん
タップルを使つた室内運動

況でした。今まで利用してきた人に

「健康☆運動教室」とは？

今回の運動教室は、トレーニング機器を使った運動やアールを使つた水中運動を中心に行い、ケアハウス岩瀬だからこそできる運動メニューを盛り込みました。

健康運動指導士の辻井博子先生の指導のもと、トレーニング機器運動、室内運動、水中運動、体力測定を通して、正しい運動方法やそれに伴う知識をもつて運動を行うこと、また体を動かすことの楽しさが伝えられました。

【トレーニング機器運動】

1 教室を7時半、前半・後半に分け、30分間ずつ実施しました。初めてのうちは、機器の前か後か動かし方を覚えるのに必死な参加者でしたが、回を重ねることにコツを覚え、「ここのが内に効いている」とお読みしながら、積極的にそれぞれの機器を実践していました。ウォーキング

マシンやエアロバイクは床面で大量の汗がかかるため特に人気でした。

【室内運動】

トレーニング機器運動後は、室内運動を実践。タオル運動、床体操、エアロビクス、チアエクササイズ、ダンベル運動、ホルム運動などをさまざまなメニューを実施しました。

【水中運動】

水中運動前には、室内で水中の動きを練習してから入水。簡単にできていたことが水中に入ると水の抵抗でうまく行かず、皆さん大苦戦。しかし、音楽に合わせてのアクアピクスやじーと板を使った水中運動は楽ししながら行っていました。

【体力測定】

筋力、柔軟性、持久力、バランス能力などをみる体力測定と、全身姿勢の写真を撮り教室前後の比較をしました。

など、それそれよい効果が出ていました。

運動を始める、続けるきっかけづくりに

出席者は毎回80人前後を超えるほど人々のある教室で、参加した皆さんにとって満足している様子でした。運動教室をきっかけに、運動を好きになった人、日々の体調や行動、気持ちが良い方向に変化した人がたくさんありました。

運動は適切に行うと確実に健やかになる効果があります。逆に不適切な方法（やり過ぎ、過負荷、無理など）で行うと、健康を損ねたり、けがや病みなどを悪化させてしまう恐れがあります。

この教室が、運動の正しい方法を学んだり、仲間と一緒に楽しく運動をする楽しさを知る場となり、「運動を始める、続けよう」というきっかけづくりになればと思います。

参加者の声

「運動教室をきっかけに運動しようと思うようになりました」

「いろいろな方と一緒に教えてもらいました」

「また、体を動かすこの楽しさや意識づけができました」

「一人ではなくみんなと一緒に運動室でやる楽しみながらできました」



火を消すだけが消防団の活動ではありません

大きく分けて「警防活動」と「予防活動」の2つがあります

警防活動

主に「火を消す」ための活動です。火災を仮想して行う方面隊・分団放水訓練や、消防技術の向上を目指して行う操法訓練などを行っています。



予防活動

「火を出さない」ことを目的とした活動です。火災予防運動や防火訪問、防火広報などを行い、「火ゼロ」を呼びかけています。



クラブ対抗ハサシリレー



親子で消防体験教室



消防車をバックに記念撮影



親子で聞く消防教室

起業家のためにヒックリ！



がんばった子どもたちに証書を手渡しました

平成21年度全国統一防火講話「消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子」

がんばってます！消防団

編集・加藤方面隊

警防活動？
予防活動？
その違いを紹介

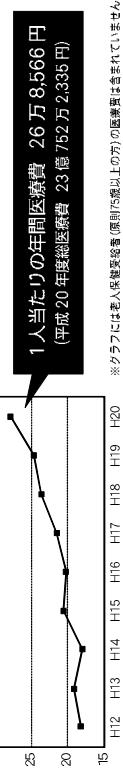
原因、火災予防のポイントなどを説明した後、消防署員の指導により、起震車の体験や水消火器を使った消防体験を行いました。午後からは、消防車の乗車体験、クラス対抗のバケツリレーを行いました。

教室の最後には、参加した一人一人の児童に、消防団から修理証書を手渡しました。後日、教室に参加した子どもたちから、「お父さんに『タバコを実施しましょ』だ」「お母さんが料理しながら離れないつたて『危ないよ』と言つたよ」など、うれしい話

を聞くことができました。また、余談ですが、子どもたちに消防団活動をしている「いつもお父さんのお父さんの姿を見せて」ことができ、参加した消防団員にしても、うれしい一日となりました。

国民健康保険

適正な運営のため皆さんのご協力をお願いします。



国保に加入すると 国保税が 課税されます

国保加入者の所得、資産等の各項目を計算して、加入了月から翌年までに年保険料が課税されます。納税義務者は世帯主となります。世帯主が「長生医療制度」および職場の健康保険に入り、年保険の被保険者でない場合でも、年保険料の納税義務者となりますのでご注意ください。

課税の詳細は納税通知書にてご確認ください。

保険税の納付方法は?

納税者が口座振替で納付していただきます。口座振替には金融機関での手続きが必要ですが、納付時に向かう手帳が受け、納め忘れの心配もなくなり大変便利ですので、口座振替をおすすめします。

国民健康保険(国保)は、必要な医療の確保と健康の保持増進のため、加入者みんなでお金を出し合って、みんなで助け合おうという制度です。近年、医療技術が進歩していく中で、高齢化の進展、疾病構造の変化などにより、医療費は年々増加傾向を見せています。また一方では、長引く景気低迷により保険税の負担が家計に大きな負担となっています。そこであります、与謝野町でもこれまで積立してきた基金を取り崩すなど、大変厳しい運営が流れています。適正な国保運営を行っためには、一人一人の心がけが必要ですので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

届出への加入・ 脱退には役場への 届出が必要です

左記のような場合、団体への届出が必要となります。
特に職場の健康保険に加入したときなど、団体を脱退する必要がありますので、必ず届出をお願いします。

加入	●市町区町村から転出したとき ●職場の健康保険をやめたとき ●子どもが生まれたとき ●生活保護を受けくなったとき
脱退	●市町区町村へ転出したとき ●職場の健康保険に加入了したとき ●死亡したとき ●生活保護を受けるとき
その他	●退職者医療制度の対象となつたとき ●住所、氏名、世帯主が変わったとき ●学のため市町区町村へ転出するとき

また、休職の内容に変更があり、以後、医療機関で受診するときは、医療機関窓口で変更があつた旨をお知らせください。

社会保険等の被扶養者になることはできますか?

例えば、息子が会社の社会保険等に加入し、その世帯に同居する人の収入が一定額以下であれば、その社会保険の被扶養者となることができます。

この場合、息子の保険料が増えることなく、団体喪失により保険料もかかりませんので、こうした例に該当しないかご確認ください。

なお、社会保険等の満定期限については、勤め先もしくは加入している社会保険等の保険者へお問い合わせください。
※長生医療制度に加入している人は該当しません。

交通事故にあつた場合 保険証は使えますか?

はは、交通事故等に遭った場合は、保険証を使用することができますが、必ず役場への届出をしてください。

交通事故のどのような行為による行為によって怪我をした場合は、原則、その加害者の責任で治療費を負担してもらうものですが、いったん保険適用として、団体が加害者に請求することになります。

「退職者医療制度」の届出にご協力をお願いします

「退職者医療制度」は、本人の自己負担額と保険税のほか、加入していた社会保険等からの交付金を財源としています。

交付金でなかなかうべき医療費を保険税で負担することは、保険税の増加の要因となりますので、該当する人は市町村にて努力をお願いします。

次全ての条件にあてはまる人と、その被扶養者が「退職者医療制度」の対象となります。

- 国保に加入する65歳未満の人
- 年金を受給する人
- 厚生年金や共済組合等の加入期間が20年以上または40歳以上ある人

- 食べ過ぎを避け、脂肪は控える
- お酒はほどほどにする
- 食べ物から過度のビタミンD、繊維質のものを多くする
- 塩辛いものは少なめ、あまり熱いものは冷ましてから食べる
- ストレスを感じたら無理せず休養をとる
- 禁煙(節煙)する
- 紫外線の浴びすぎに注意する
- 体を清潔に保つ

定期的に健診を受検しましょう

多くの生活習慣病は、いきなり発病するものではなく、その前に予兆が現れています。健診を定期的に受診して、現在の体の状態を知つておくことが健康づくりに繋がります。

与謝野町団体が今年度に実施する特定健診の受付は終了しましたが、人間ドックの助成制度もあります。健診を未受診の方は健診をご連絡ください(受診には年齢制限等があります)。

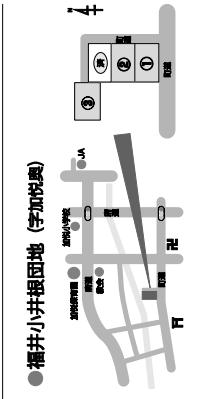
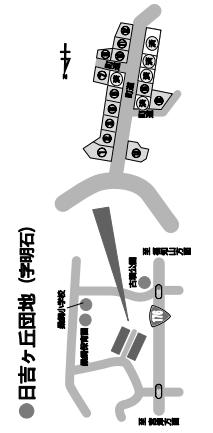
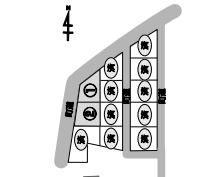
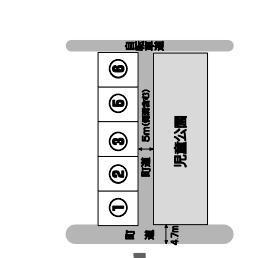
与謝野町の分譲宅地で新しい暮らしを始めてみませんか？

□ 建設課 ☎ 46-3267

与謝野町の分譲宅地は町内に6カ所あります。大通園地は今年完成し、新規分譲を開始したばかりです。興味のある方は、お気軽に対談にお問い合わせください。

申込書と必要書類は建設課でも配布しているほか、町木一ム

ページからも入手できます。



※大通園地は、下水道受益者分担金・水道加入負担金・下水道整備料がかかるため、水道加入負担金が必要。

三田瀬壽信さんによる第3回開催が8月4日、元気館にて開催されました。会長に就任された三田瀬壽信さんは、第2期に継ぐ会長職で、経験豊富な方です。「この激動の農業情勢の中で、身の引き締まる思いを抱いていきたい」と述べました。会長就任にあたり、皆さんはどうぞよろしくお付き合いください。



広域連合「京都地方税機関」がスタート

京都府・市町村税務共同化組織設立 □ 税務課 ☎ 44-2084

京都府と府内25市町村（京都市を除く）はこのほど、税業務を共同して行い、納税者の利便性向上を図りながら、より一層の公平公正な税務行政を目指す広域連合「京都地方税機関」を設立しました。

税業務を共同で行います

「京都地方税機関」では、滞納整理等徴収事務と課税の共同処理に向けての調査・研究に関する事務を共同で行います。

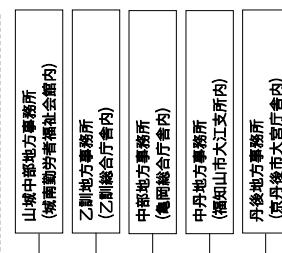
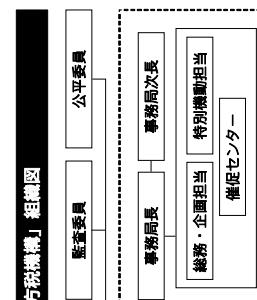
なります。

また、課税に関する事務も、共同処理できるよう調査・研究や計算システムの整備を図つたうえで、順次、「京都地方税機関」で行つていく予定です。

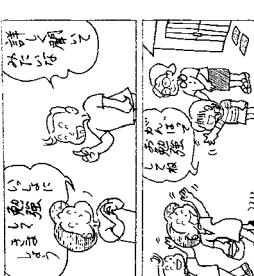
なります。府市町村が共同して業務を行うことにより、も、共同処理できるよう調査・研究や計算システムの整備を図つたうえで、順次、「京都地方税機関」で行つていく予定です。

期待される効果

来年1月から、府市町村がそれぞれ単独で税業務を行う従来のやり方では、コスト削減や増収効果には一定の限界があります。



*地方事務所の名前はすべて仮称です。



講座のご案内

KYOTOのあけぼの大学地域講座
「気づいて樂こう
男女共同参画社会！」

**10/3(土) 13:30~
野田川わーくばる**

男女共同参画社会とは一人一人が健て生きていけるよう、お互いを認め尊重しながら共に支え合う社会です。

そのためには、まずは男女共同参画とは何かがなければ始めることができま

せん。まずは、講演を聞くことで身の回りや地域社会について「考え方」「行動」するきっかけにしてみませんか。気つくことが第一歩です。

- 講師 伊藤公雄氏（京都大学大学院文学研究科教授）
- その他 保育ルーム（6ヶ月～就学前・手話通訳があります。希望される方は、9月18日（金）までに企財政課（☎ 46-3084）へ。

